

# 改憲阻止—徴兵反対—安保廃棄

## 6.6 全国集会をうちぬく

# 日刊 勤労千葉

81.6.8

No. 759

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五～六・公電（国）三三二七二〇七

### 防衛庁—国会に抗議の声をたたきつける

六月六日、東京・代々木公園で開催された、「改憲阻止・徴兵反対、安保廃棄六・六全国集会」、全国のたまたか労働者人民九万名が結集し大きな高揚をかちとった。この日、わが勤労千葉は、六・四核空母ミッドウエー入港阻止横須賀現地闘争、六・五ミッドウエー入港阻止減産闘争、佐倉・成田合同決起集会と連続したたかいをうちぬき意気高くして、二一〇名の部隊をもって千葉県労連二千の部隊と共に集会に参加し、国会迄のコースを終始戦闘的に貫徹した。

#### 首都にミッドウエー入港抗議、改憲阻止の声ひびく

集会は、核空母ミッドウエーの強行入港、核持ちこみの公然化に対して怒りと危機感に包まれた状況の中で行われた。飛鳥田社会党委員長、楨枝総評議長がいさつにたち、それぞれ「日米軍事同盟を許さず、ミッドウエー入港に抗議し改憲阻止に力の限りたたかう」と決意を表明した。その後各階層からの代表がたつて「改憲阻止・非核三原則を守るため今こそ決起しよう」とのあいさつがなされた。

この後に改憲阻止へむけた「国民への訴え」が採択され、団結ガンパローが三唱され三コースにわかれて全参加者による都内デモが行われた。

#### 勤労千葉、機動隊の弾圧けつて国会デモ貫徹！

千葉県労連二千の部隊の中軸として決起した勤労千葉は、デモ出発前に会場内で、「日帝の軍事大国化・改憲・核武装化阻止！三里塚二期工事阻止！」の一大シュプレヒコールを行い、軍事大国化攻撃の要・三里塚二期工事阻止へ結集することを訴えた。

このシュプレヒコールに応じて、デモ出発を待つ多くの労働者は注目し、拍手と「勤労千葉ガンバレ」のかけ声をもって熱き連帯の意志を表明した。

十五時、千葉県労連部隊のデモ出発。勤労千葉二一〇名の部隊は、安保粉碎・改憲阻止のかけ声高くジグザグデモをもって出発した。この戦闘的デモに恐怖した警視庁第三機動隊は、原宿駅手前において勤労千葉のみに阻止線を張り、後続の部隊を先に通すという弾圧をしかけてきたのである。

阻止線を張った権力の言い分は、「今日は請願デモであるからヘルメットを外さないかぎり先に

進ませない」との理由である。こんな不当な弾圧を許せるかと県労連役員、勤労千葉の強い抗議をもってこの阻止線を突破し、かけ足デモをもって他県部隊の拍手のなか再び千葉県部隊に合流し、防衛庁—国会デモを貫徹し、参議院議員面会所前で県労連総括集会を行ない、永田町小学校前で解散した。

#### 革マル派と共同行動の 勤労「本部」反動分子

この日、きわだった勤労のセクト的変質を行動をもってみせつけ、全参加者のひんしゆくをかけたのが勤労「本部」反動分子である。それは、勤労東京地本が東京地評から要請された横割り動員数が東京地本独自で集めることができずに、関東地評動員をもってなんとか数をそろえるというぶざまな姿をさらけだし、しかも集会からデモまで革マル派とピッタリ肩を寄せあい同一行動をとっていたのである。

#### 芝山町長選、石井候補善戦！ 二期工事着工策動に痛打

三里塚空港開港以来三年間、騒音と乱開発の下にわかれている芝山町の町長選挙は、二期工事阻止Ⅱ空港廃港か、それとも「共存」かをめぐる闘いとして、去る五月三十一日告示以来、二週間にわたる選挙戦が展開された。

その結果、反対同盟の石井新二氏は、真行寺町政の空港との「共存」Ⅱ二期工事推進に対する多くの批判票を獲得して善戦した。

さらに、この石井氏の善戦は、「基礎票は五〇六〇しかない」と言われた石井氏が、全有権者の1/3をはるかに越える一八〇〇票を獲得したことによって、真行寺町政を強力にバックアップし、町長選で大勝し一気に反対同盟を解体・破壊し、二期工事の年内着工を策動している政府・空港公団に大きな打撃を与えた。

#### 選挙結果

石井 新二 一八〇四票  
真行寺 一朗 三、一六五票